

さくら市林業振興協会

所在地 栃木県矢板市

設立 昭和54年4月

会員 男18人 女1名 年齢 38歳～80歳 平均70歳

主なプロジェクト

林業への理解促進活動

学校林等整備に関する技術指導・支援

市内の非会員森林所有者への森林整備に対する意欲喚起と後継者対策

先祖代々受け継がれてきた森林の管理を
放棄せず、継続して管理していくために

1. 地域の概要

さくら市は、面積125.46km²、人口約43千人、世帯数15千世帯、平均気温13.6℃、年降水量1,800mmで栃木県の中央部やや北東よりであり、県庁所在地の宇都宮市に隣接します。

また、東京から直線距離で120kmの位置にあり、東北自動車道、国道4号、国道293号、JR東北線が通り、車でおおよそ150分、新幹線でおおよそ70分の所要時間でアクセスできます。

地理的には、県を北西から南東に貫流する1級河川の鬼怒川の東側に位置し、海拔163m、関東平野の北端部でほぼ平坦な水田地帯と、関東平野と那須野が原台地との間の数条の丘陵部を範囲とするまとまりのある地域です。

土地利用で見ますと、田畑が45%を占める水田地帯となっている半面、山林は22%で県平均の55%と比較して低く、この地域の森林は、農地あるいは



集落周辺の里山林として、古くから地域の暮らしの中で利用され現在まで管理されてきたものであるといえます。

また、この地域は、温泉観光をはじめ、丘陵の緑、清流等の豊かな自然、城下町や宿場町としての歴史、ゴルフ場等の豊富な観光資源を有し、首都圏から訪れる手軽な観光地となっています。

2 .さくら市林業振興会の概要

さくら市林業振興会は、さくら市在住の森林所有者 18 名 (男性 17 名、女性 1 名) が会員として名を連ね、さくら市及び隣接する高根沢町を活動範囲としています。

県内の他の林研グループと同様に、昭和 54 年 4 月に林業経営の合理化と地域林業の振興を目的として設立しましたが、設立からの時間経過とともに固定化した会員間で、活動内容も硬直化し、林業の収益性の低下や会員の高齢化とともに、振興会活動そのものも低調なものとなっていました。

我々が所有する森林は、先祖から代々引き継いできたものであり、無暗に管理を放棄するのも大変忍びがたく、後継者の山への関心を高めなければならないとの共通認識にいたりました。

このため、将来の善き動向に夢を馳せ、先進的な取り組みを行っている林業者の情報等を刺激とし、後継者づくりに視点を置きながらの活動を継続的に行っています。

3 .活動内容

育林技術の継承

県林研連主催コンクールの予選として、会員所有森林を対象に育林コンクールを開催し、最優秀を県へ推薦しています。この際、多くの会員がコンクールの出品者や審査者として参加することで会員間の技術情報の共有化と育林技術の向上・継承を行っています。

地域森林所有者への働きかけ

当会では、地域の森林の適正な管理や後継者、仲間づくりのために、会員

以外の森林所有者や一般の方にも様々な働きかけを行っています。

地域イベントでの活動

昨年は、11月に地域イベントを活用し、チェンソーの目立て体験指導や木工体験開催し、会員以外の参加者の自己所有森林管理への関心を高めることができました。

間伐初心者研修会の開催

さくら市の協力を得て、間伐初心者研修会を一般公募により開催しました。研修会では、間伐の必要性、選木やチェンソーやチルホール等の機械の使い方伐採体験をとおして、森林の適正な管理への第一歩を踏み出すことができました。

視察研修会の開催

当会では、会員対象の研修会の外、一般の方（会員以外の森林所有者も含む）が参加できる視察研修会を開催し、「間伐の大切さ」を考えるきっかけづくりを行っています。視察地は、間伐などの手入れが行われずにゴミが不法投棄された森林と適正な間伐が行われている森林の両方を視察するわかりやすい内容としています。参加者の中にリピーターが出初めるなど、会員増への期待がふくらんでいます。

地域小学校での体験学習への支援

次代を担う子供たちに大切な森林を引き継ぐため、地域の小学校において森林・林業教室を開催し、講師として会員が協力しています。昨年度は、さくら市の穂積小学校において、小学校近隣山林での間伐体験や間伐木を活用したコースターづくりを行いました。小学生は、地球温暖化防止が大切なことは既に知っていましたが、森林の維持がなぜ地球温暖化防止に貢献できるのかとか、コースターの中に二酸化炭素の元になる炭素が閉じこめられている話をすると、興味が深まったようであり、木材の炭素貯蔵機能は、森林の役割のPRポイントであることを再確認したところです。

4 .おわりに

林業は、「先代の植えた木を、次代が伐るために、今手入れをしている」息の長い仕事です。さくら市林業振興会の活動は、地道な活動です。会員以外への働きかけも、当初、会員が高齢化していく危機感から、後継者づくりのために始めたものですが、活動を聞いた方から新たな間伐研修会開催の依頼があるなど地域での広がりを見せております。今後とも「継続は力」をモットーに取り組んでいきたいと考えています。